

JBS、集英社のデータ分析基盤を構築し、DX に向けた土台作りを支援 Azure Synapse と Power BI によりサイロ化した売上データの民主化を実現

日本ビジネスシステムズ株式会社（本社：東京都港区 代表取締役社長：牧田幸弘 以下、JBS）は、株式会社集英社（本社：東京都千代田区 代表取締役社長：廣野 眞一 以下、集英社）に対し、Azure Synapse Analytics（以下、Azure Synapse）と Microsoft Power BI（以下、Power BI）を活用したデータ分析基盤を導入した事例を公開しました。この取り組みは、株式会社 ADK マーケティング・ソリューションズ（本社：東京都港区 代表取締役社長：大山 俊哉 以下、ADK マーケティング・ソリューションズ）と共同で支援しました。事例の詳細は JBS ウェブサイトで公開しています。



昨今、紙の出版物にとどまらず、デジタルコンテンツの配信やイベント、物販まで提供している集英社では、国内外多岐に亘る販売データのサイロ化が課題となっていました。そこで、誰でも必要な時に必要な切り口で情報が取得できるデータ分析基盤の導入を目指し、JBS は提案から PoC、設計、構築、運用サポートを提供しました。

今回の取り組みは、ユーザー部門主導の企画開発で、リリース後の運用は集英社で内製化する方針でした。そのため、JBS はスキルトランスファーをしながら構築から運用までを支援しました。

また、データ分析基盤を導入した結果、以下の効果が得られました。

- ・より正確かつリアルタイムに売り上げデータを把握
- ・業務の処理スピードや生産性の向上
- ・人為的なミス的大幅な削減
- ・システム運用における人的負荷やコストの軽減
- ・システム標準化によるコンプライアンスやガバナンスの強化

詳しくは以下よりご覧下さい。

ユーザー部門主導でデータ分析基盤を構築 誰でも必要な時に必要なデータの取得が可能に

https://www.jbs.co.jp/case/azuresynapseanalytics_shueisha

本事例は、6/16（木）の JBS 主催のオンラインセミナー「DX Shift 2022」のお客さまパネルディスカッションにて紹介します。

申し込みページ：https://pages.jbs.co.jp/Webinar_dxshift2022.html

今後も JBS は、マイクロソフトをはじめとするパートナーとの強力な連携を通じて、技術革新がもたらす企業・社会の持続的成長に貢献できる存在を目指してまいります。

※記載された会社名およびロゴ、製品名などは該当する各社の登録商標または商標です。

※本プレスリリースのすべての内容は、作成日時点でのものであり、予告なく変更される場合があります。また、様々な事由・背景により、一部または全部が変更、キャンセル、実現困難となる場合があります。予めご了承下さい。

【株式会社集英社】

代表者：代表取締役社長 廣野 真一

設立：1926年8月

社員数：764名

事業概要：雑誌（マンガ誌、ファッション誌、芸能誌、文芸誌など）、書籍（文芸書、文庫、新書、実用書、ビジネス書、全集など）、コミックス、辞典、児童書、写真集などの出版。電子書籍・電子コミックの制作・配信など

URL：<https://www.shueisha.co.jp>

【株式会社 ADK マーケティング・ソリューションズ】

代表者：代表取締役社長 大山 俊哉

設立：2019年1月

社員数：約1,490名

事業概要：マーケティング課題解決の統合的な提案・実施、デジタルおよびマスメディアのプランニング・バイイング、データドリブンマーケティング等を行うソリューション会社

URL：<https://www.adkms.jp/>

【日本ビジネスシステムズ株式会社（JBS）】

代表者：代表取締役社長 牧田 幸弘

設立：1990年10月4日

社員数：2,250名（2020年10月時点）

主力事業：クラウドインテグレーション事業、クラウドサービス事業、ライセンス & プロダクツ事業

URL：<https://www.jbs.co.jp>

■ プレスリリースに関するお問い合わせ

日本ビジネスシステムズ株式会社 コーポレート戦略本部 経営企画室 コミュニケーション課 久保

E-mail: CorporateCommunications@jbs.com / TEL: 03-6772-4000